

舞鶴商工会議所の紹介

輝く未来を創るために 全力で取り組んでいます

～ 主要な事業の紹介 ～

国・府・市への提言要望活動

明日の舞鶴を築くために

7月
11月

商工会議所では、最重要なミッションとして、国等への「提言要望活動」があります。取り分け、全国的な課題である、地域経済の振興発展のためには、全国の515商工会議所とのネットワークを最大限に活かした取り組みが不可欠です。日本商工会議所（東京都）と各地域の商工会議所が一体となって、政府や各省庁に対し政策提言活動を実施しています。

舞鶴商工会議所でも、会員の意見を集約し、京都府や舞鶴市等に対して「ふるさと舞鶴の活性化」など、より地域に密着した内容について要望などを行っているところです。また、舞鶴市、舞鶴市議会などとともに、道路整備や京都舞鶴港の振興をはじめ、市内における喫緊の課題について、国や京都府などに対して要望活動に取り組んでいます。



基幹産業の“造船”
(写真はジャパンマリンユナイテッド(株)提供)

中小企業の振興

活気のある都市へ

年間

《公共事業の受注》

国、京都府、舞鶴市が実施する工事等を、市内企業へ優先発注することについて積極的に取り組んでいます。

《工業の伸展》

舞鶴市の工業は、造船業を中心に発展した歴史から、非常に高度な技術力があります。これら事業所の発展と産業の振興について、京都府や舞鶴市と連携を図りながら進めています。

また、市内の機械金属関連の企業で組織されている「舞鶴工業集積協議会」は、ものづくり技術を活かしながら、様々な「新しい製品の研究開発」を推進中です。この活動に対して、舞鶴商工会議所は出来る限りの支援を続けています。

《商業の振興》

中心市街地の疲弊は、舞鶴市も例外ではありません。“街のにぎわい”を取り戻すために、商店街が実施する様々な事業を支援するとともに、舞鶴市や商店街と一体となって活性化を目指しています。

経営相談

きめ細やかに対応

随時

舞鶴商工会議所では7人の経営支援員が、会員事業所からの様々な経営相談について、「寄り添いながら、きめ細やか」をモットーに対応しています。